



認定番号：150 神明神社のウラジロガシ (ジャンル：自然)

加増野 神明神社境内にある、幹周3m超のウラジロガシです。ウラジロガシはブナ科コナラ属の常緑広葉樹の一種で、低地から山地にかけて生育します。同属であるシラカシに比べて、葉の裏が白いのが特徴です。神明神社のウラジロガシは、静岡県内に3本あるとされるウラジロガシの巨木（「環境庁（1991）：日本の巨樹・巨木林 東海版 第4回自然環境保全基礎調査」より）の1本で、伊豆半島の中で唯一の個体であるとされる希少性が評価されました。  
 （稲穂地区加増野 神明神社境内）



初夏



夏



秋

認定番号：151 稲穂の稲作風景 (ジャンル：文化)

かつては至るところで見られた稲作の風景は、自然環境や社会構造の変化により徐々に見られない風景となっていました。市内でも朝日地区や稲穂地区を除いてあまり見られなくなりました。中でも稲穂地区は下田市景観計画において「里山ゾーン」として、稲作や里山の風景を大切にするエリアとなっています。未来に残していきたい下田の風景であることが、評価されました。

（稲穂地区全域）

今年度はこれまで、下表のように歴史的建造物や景観に関する協定を結ぶ団体（以下、協定団体という。）へ助成金を支出させていただきました。これらの助成金は、皆さんからお寄せいただいた寄附やふるさと納税を原資に、基金として運用し、歴史的建造物の所有者さんや協定団体の取組みを応援させていただいています。  
 （P2 参照）

	名称等	補助対象	助成額(円)	実施内容
1	平野屋	歴史的風致形成建造物・登録まち遺産	2,000,000	屋根・外壁修繕
2	櫛田蔵	歴史的風致形成建造物・登録まち遺産	1,205,548	屋根・外壁修繕
3	雑忠	歴史的風致形成建造物・登録まち遺産	1,992,466	外壁修繕
4	草画房	歴史的風致形成建造物・登録まち遺産	491,333	外壁建具等修繕
5	三丁目花通りの会	身近な景観まちづくり協定	86,823	ハンギングバスケット等
6	大横町花通りの会	身近な景観まちづくり協定	47,080	ハンギングバスケット等



櫛田蔵 改修前



櫛田蔵 改修後



平野屋 改修前



平野屋 改修後



なまこ壁の修復をする左官職人

〇コラム「歴史ある“まち”を残すということ」

なまこ壁の修復を行っている左官職人の仕事を見学する機会がありました。一つ一つの作業が丁寧で、また正確に行われており、職人の高い技術力を感じました。きれいに修復されたなまこ壁もさながら、職人の修復作業に見とれてしまいました。  
 かつて下田の“まち”には、なまこ壁や伊豆石を使った建物が多くありました。しかし、時間の経過と共に新しい建物の“まち”へと変化してきました。これにより昔ながらの修復方法を知る職人の人数は減ってしまっています。  
 「それじゃあ、昔ながらの建物をもう一度！」と考えることもできますが、便利な今の建物から昔ながらの建物へ切り替えるのは、いろいろな意味で難しいです。まずは自分の“まち”を知り、現状から未来に対して考えることから始めてみてはどうでしょうか？